



平成22年11月9日

各 位

会社名 **テ ラ ボ ウ**
 (寺田紡績株式会社)
 代表者名 代表取締役社長 大瀨二三夫
 (コード:3128 大証二部)
 問合せ先 管理部長 川崎康雄
 TEL (072) 431 - 2424
 当社の親会社 ユニチカ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 安江健治
 (コード:3103 東証・大証一部)

第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成22年5月14日の決算発表時に公表した平成23年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日~平成22年9月30日)の業績予想と実績との差異 (非連結) (金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,475	31	31	12	0円92銭
実績 (B)	1,504	52	53	30	2円36銭
増減額 (B - A)	29	21	22	18	
増減率 (%)	2.0	68.4	71.6	155.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	1,181	5	6	2	0円22銭

2. 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、緩やかな回復基調で推移いたしました。売上高は、主力の化成部門で自社ブランド品、受託加工品ともに順調に推移したことで、当初予想を若干上回りました。利益面では、化成部門の増産に伴う加工単価の低下や安価原料手当て等により営業利益、経常利益、四半期純利益は、それぞれ改善され当初予想を上回りました。

なお、平成23年3月期の通期業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績は上振れましたが、平成22年12月31日に実行予定のタオル事業の譲渡による業績への影響及び、先行きの景気鈍化による業績低下見通しとが、ほぼ相殺されることを踏まえ、通期の業績予想は平成22年5月14日発表の予想を修正しておりません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上